

看護学研究科：第2回がん高度実践看護師 WG 講演会

テーマ	がん患者の「治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開」 ～がん薬物療法と高度な看護実践～
講演者・内容	<p>■遠藤 久美 氏 静岡県立静岡がんセンター がん看護専門看護師 「悪心・嘔吐、皮膚毒性への対応とセルフケア支援」</p> <p>■成松 恵 氏 兵庫県立加古川医療センター がん看護専門看護師 「血液毒性、末梢神経障害への対応とセルフケア支援」</p> <p>■池田 久乃 氏 高知医療センター がん看護専門看護師 「治療選択と継続に関わる意思決定支援」</p>
日時	2012年12月15日（土）13:00～16:30
場所	岡山コンベンションセンター 3階コンベンションホール
参加者	523名（うち継続参加者 308名）

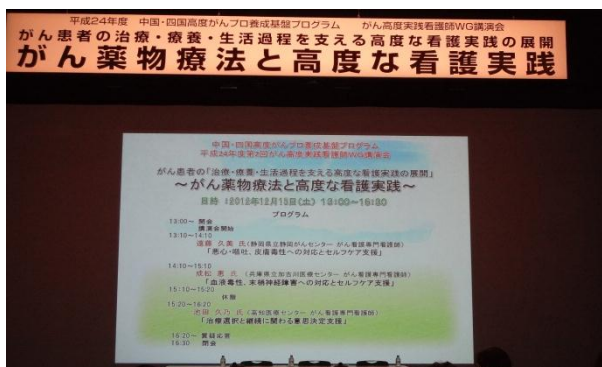
中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム第2回がん高度実践看護師 WG 講演会を、12月15日に開催しました。肌寒い1日でしたが、中国・四国全域から523名のご参加をいただき会場は熱気に包まれ、充実した会となりました。継続参加された308名には参加証明書を発行しました。



【受付の様子】



【継続参加の方には参加証明書が発行されました  
秋元先生（岡山大学）】



【講演会場の様子】



【熱気に包まれた会場内】



【総合司会の雄西先生（徳島大学）】



【進行の藤田先生（高知県立大学）と  
宮下先生（広島大学）】



【遠藤 久美 OCNS】



【成松 恵 OCNS】



【池田 久乃 OCNS】



【全体討議の様子】

がん薬物療法と高度な看護実践をテーマに、有害事象への対応とセルフケア支援、意思決定支援などの視点で、豊かな実践を交えたご講演をいただきました。実践にすぐ役立つ知識から、看護を支える考え方まで、広く深い学びを得ることができました。次年度も講演会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。